

元気なグループ紹介



少年野球チーム 「神石ジュニアオックス」



初めまして。少年野球チーム、神石ジュニアオックスです。平成10年4月に発足し、今年で十周年を迎えました。

毎週木曜日に神石中学校グラウンドにおいて、午後6時30分から午後8時30分まで2時間の練習をしています。現在の部員は23名で、練習はラニングやキャッチボールを行い、その後は高学年と低学年に分かれて監督、コーチ、保護者の皆様の指導のもと、部員の子供たちは真剣に、そして野球の楽しさを感じながらグラウンドいっぱい動いています。初めて野球をする部員もいますが、週一回の練習に加え、家庭や学校においてもキャッチボールの練習などをして一人一人が上達しようとして努力しています。月に一度は練習試合を組み、近郡の招待試合にも参加し、練習の成果を発揮しています。普段の練習とは違う緊張感やヒットを打ちたいという気持ちを持ち、最後まで

あきらめず、大きな声を出しながら毎試合全力でプレーしています。

また、夏には広島市民球場で試合を観戦し、実際にプロ野球選手のプレーを見てより一層、野球に親しんでくれると思います。試合を観戦した部員たちには「あんな選手になりたい」「もっと打てるようになりたい」など、夢や目標を持って練習に取り組んでほしいと思っています。

今年10月12日に神石ジュニアオックスの招待試合を予定しています。一年間の練習の成果を発揮する大切な試合です。みなさん応援に来てください。

最後に、子ども達には野球を通じて体を動かすことの楽しさはもちろん、仲間の大切さや、友達を思いやる優しい心をもって野球に励んでほしいと思っています。

編集後記

苦渋の選択との事ですが、県病院が「神石高原町立病院」に生まれ変わります。

期待と不安。地域医療の中核としての役割を担う病院のありかたは、全国から注目されています。情報通信の整備もどうするか。特別委員会を立上げ議論することとなりました。

サブプライムローン不況に端を発した原油の

高騰と物価高そして世界的な食料不足。今年のサミットは日本が議長国。主要な議題は地球温暖化対策とか。

自然をどう残し、生かすか。中山間地に位置する自治体の将来展望が問われています。

緊縮予算で、議会広報も今月号から2色刷りの12ページとなりました。インパクトのある書面に出来るか。苦勞しました。感想など事務局までお願いします。(木)